

皆さんに

愛されて20年

7月23日(月)、昭和62年の開所から20年を迎えた少年自然の家で、記念式典が行われました。入来町の浄国寺保育園児の和太鼓演奏で式が始まり、向原教育長が式辞を述べた後、森市長があいさつをしました。また、平成中学校1年生の東野海さんと神村学園高等部1年生の今村素子さんが、自然の家を通して学んだことの思い出を発表しました。

皆さん今後も、研修活動の場としてさらにご利用ください。



おいしいブドウ
いっぱい食べて

7月19日(木)、東郷町鳥丸地区で巨峰ブドウはさみ入れ式が行われました。

東郷地域では、油かすなどの有機質肥料と土着菌を使用し栽培しているのが特徴です。

当日は、来賓らのテープカットの後、鳥丸小学校児童17人がたわなに実ったブドウにはさみを入れました。収穫されたぶどうは早速振る舞われ、食べると甘くてみずみずしい果汁が口いっぱいになり、「おいしい」との声が上がっていました。

乳がんのことを
もっと知ろう

7月22日(日)、国際交流センターで、ピンクリボン Satsuma さんだいで2007が開催され、会場はピンク一色に染まりました。

乳がん啓発活動市民団体J・POSH副理事長の松田寿美子さんによる講演会が行われ、乳がんを早期に見つけるための検査受診を呼び掛けていました。

その後、かねこクリニックの金子朋代院長などを招いてのトークショーも行われ、活発な意見が交わされました。



地デジ放送が
10月から開始

本年10月から本市でも視聴が開始される地上デジタル放送の魅力を伝えようと、7月9日(月)、MBCの豊平有香さん、KKBの淵脇正恵さん、KYTの徳住有香さんが、森卓朗市長を交えて市役所本庁2階のロビーでPRしました。

画質がきめ細やかで美しいことや音質も向上、また、字幕放送の充実などより多くの方に配慮した放送になると説明。これからは、「見る」から「使う」進化したテレビになります。

